



2023年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 タツモ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6266 URL <https://www.tazmo.co.jp/ja/ir/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 泰之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 吉國 久雄

TEL 086-239-5000

四半期報告書提出予定日 2023年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	3,864	36.0	136		231		219	
2022年12月期第1四半期	6,036	32.3	645	81.0	754	82.5	534	91.0

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 65百万円 (%) 2022年12月期第1四半期 817百万円 (57.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	15.11	
2022年12月期第1四半期	40.37	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第1四半期	42,022	17,175	40.2	1,161.67
2022年12月期	39,397	17,549	43.9	1,188.12

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 16,903百万円 2022年12月期 17,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		0.00		21.00	21.00
2023年12月期					
2023年12月期(予想)		0.00		21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,610	5.6	1,187	7.9	1,170	32.2	800	35.7	57.34
通期	31,423	29.0	3,118	11.1	3,087	1.6	2,109	6.8	151.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期1Q	14,813,300 株	2022年12月期	14,813,300 株
期末自己株式数	2023年12月期1Q	262,482 株	2022年12月期	264,282 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期1Q	14,549,306 株	2022年12月期1Q	13,236,679 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(受注状況)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営環境は、社会が新型コロナウイルス感染症との共存を図る中で経済活動の正常化が進んだ一方、地政学リスクの高まり、原材料の高騰や不安定な為替相場など、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する半導体業界におきましては、パワー半導体向けの貼合装置及び剥離装置の引き合いは強いものの、リモートワークの普及などに伴い増加していたスマートフォンやパソコン向けの半導体需要が減少し、設備投資が鈍化する動きが見られました。

このような状況のなか当社グループは、中長期的な成長に向けて、顧客ニーズに対応した装置の開発や生産活動に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は38億64百万円（前年同期比36.0%減）、営業損失1億36百万円（前年同期は営業利益6億45百万円）、経常損失2億31百万円（前年同期は経常利益7億54百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失2億19百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益5億34百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(プロセス機器事業)

半導体装置部門につきましては、コロナ禍で普及したリモートワーク向けなどのIT投資関連の需要が減少し、設備投資が鈍化したことや検収の遅延により、売上高は4億89百万円（前年同期比57.5%減）となりました。

搬送装置部門につきましては、顧客である半導体装置メーカーへの出荷が引き続き好調であり、売上高は18億25百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

洗浄装置部門につきましては、洗浄装置の設備投資が堅調であり、売上高は4億76百万円（前年同期比65.8%増）となりました。

コーター部門につきましては、当期の後半に検収が集中しており、売上高は89百万円（前年同期比94.4%減）となりました。

以上の結果、プロセス機器事業の売上高は28億79百万円（前年同期比40.5%減）、営業損失62百万円（前年同期は5億80百万円の営業利益）となりました。

(金型・樹脂成形事業)

金型・樹脂成形事業につきましては、国内の電子部品業界の業績は回復しましたが、中国の景気減速とスマートフォンやパソコン向けの半導体需要が落ち込んだ影響を受けたことから、売上高は3億57百万円（前年同期比11.6%減）、営業利益8百万円（前年同期比63.5%減）となりました。

(表面処理用機器事業)

表面処理用機器事業につきましては、検収が遅延していることから、売上高は6億27百万円（前年同期比20.6%減）、営業損失58百万円（前年同期は64百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は344億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億65百万円増加しました。これは「その他」の減少10億21百万円があったものの、「現金及び預金」の増加5億20百万円と「棚卸資産」の増加30億86百万円があったことが主な要因であります。有形固定資産は63億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円増加しました。これは、「建物及び構築物」の減少37百万円があったものの、「その他」の増加72百万円があったことが主な要因であります。無形固定資産は1億88百万円となり、前連結会計年度末より10百万円減少しました。これは「ソフトウェア」が減価償却により8百万円減少したことが主な要因であります。投資その他の資産は10億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円増加しました。これは「繰延税金資産」が24百万円増加したことが主な要因であります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ26億25百万円増加し、420億22百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は181億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億43百万円の減少となりました。これは、「契約負債」の増加14億28百万円があったものの、「短期借入金」の減少7億65百万円と「未払金」の減少4億78百万円、「有償支給取引に係る負債」の減少5億76百万円があったことが主な要因であります。固定負債は67億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億42百万円の増加となりました。これは、「長期借入金」が33億67百万円増加したことが主な要因であります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ29億99百万円増加し、248億46百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は171億75百万円となり、前連結会計年度に比べ3億73百万円の減少となりました。これは、「為替換算調整勘定」の増加1億45百万円があったものの、「利益剰余金」が5億30百万円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月13日に公表いたしました「2022年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）から変更はしていません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,141,311	5,662,163
受取手形及び売掛金	4,496,041	4,173,077
電子記録債権	1,869,262	2,172,275
棚卸資産	17,983,655	21,069,837
その他	2,415,311	1,393,764
流動資産合計	31,905,581	34,471,118
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,617,831	3,579,972
機械装置及び運搬具(純額)	791,135	795,927
土地	1,291,426	1,291,426
その他(純額)	567,391	639,713
有形固定資産合計	6,267,785	6,307,041
無形固定資産		
ソフトウェア	138,991	130,837
その他	59,184	57,215
無形固定資産合計	198,175	188,052
投資その他の資産		
投資有価証券	401,948	401,985
繰延税金資産	212,650	236,881
その他	415,450	422,382
貸倒引当金	△4,576	△4,672
投資その他の資産合計	1,025,472	1,056,577
固定資産合計	7,491,434	7,551,671
資産合計	39,397,015	42,022,789

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,725,959	2,028,352
電子記録債務	4,350,479	4,392,464
短期借入金	5,279,474	4,513,788
未払金	1,585,551	1,106,591
未払法人税等	505,697	114,621
契約負債	3,691,848	5,120,450
賞与引当金	318,104	437,891
製品保証引当金	301,542	260,060
株式給付引当金	5,751	6,550
有償支給取引に係る負債	577,364	587
その他	121,592	138,271
流動負債合計	18,463,365	18,119,629
固定負債		
長期借入金	2,643,216	6,010,670
株式給付引当金	251,593	260,587
役員退職慰労引当金	21,177	22,178
役員株式給付引当金	122,187	97,249
退職給付に係る負債	66,417	65,717
資産除去債務	171,580	176,619
その他	108,214	94,175
固定負債合計	3,384,387	6,727,196
負債合計	21,847,753	24,846,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,495,400	3,495,400
資本剰余金	3,430,855	3,430,855
利益剰余金	10,151,848	9,620,897
自己株式	△434,156	△431,280
株主資本合計	16,643,947	16,115,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	150	157
為替換算調整勘定	641,870	787,148
その他の包括利益累計額合計	642,020	787,306
非支配株主持分	263,294	272,783
純資産合計	17,549,262	17,175,962
負債純資産合計	39,397,015	42,022,789

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	6,036,572	3,864,643
売上原価	4,343,997	2,881,100
売上総利益	1,692,574	983,543
販売費及び一般管理費	1,046,751	1,120,216
営業利益又は営業損失(△)	645,822	△136,673
営業外収益		
受取利息	4,175	1,286
受取賃貸料	1,653	1,772
為替差益	103,519	-
補助金収入	1,141	78
その他	7,550	3,000
営業外収益合計	118,040	6,138
営業外費用		
支払利息	6,963	9,709
為替差損	-	82,520
その他	2,559	8,441
営業外費用合計	9,522	100,671
経常利益又は経常損失(△)	754,340	△231,207
特別利益		
固定資産売却益	-	12,803
特別利益合計	-	12,803
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	754,340	△218,403
法人税等	209,110	△1,610
四半期純利益又は四半期純損失(△)	545,229	△216,793
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,927	3,114
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	534,301	△219,908

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	545,229	△216,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106	7
為替換算調整勘定	271,978	151,652
その他の包括利益合計	271,872	151,660
四半期包括利益	817,102	△65,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	792,530	△74,622
非支配株主に係る四半期包括利益	24,571	9,488

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂 成形事業	表面処理用 機器事業			
売上高						
半導体装置	1,150,716	—	—	1,150,716	—	1,150,716
搬送装置	1,812,703	—	—	1,812,703	—	1,812,703
洗浄装置	287,384	—	—	287,384	—	287,384
コーター	1,591,508	—	—	1,591,508	—	1,591,508
金型・樹脂成形	—	404,377	—	404,377	—	404,377
表面処理用機器	—	—	789,882	789,882	—	789,882
顧客との契約から生じる収益	4,842,312	404,377	789,882	6,036,572	—	6,036,572
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,842,312	404,377	789,882	6,036,572	—	6,036,572
セグメント間の内部売上高 又は振替高	101,769	52,408	—	154,177	△154,177	—
計	4,944,081	456,786	789,882	6,190,750	△154,177	6,036,572
セグメント利益	580,682	22,421	64,068	667,172	△21,349	645,822

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂 成形事業	表面処理用 機器事業			
売上高						
半導体装置	489,029	—	—	489,029	—	489,029
搬送装置	1,825,209	—	—	1,825,209	—	1,825,209
洗浄装置	476,352	—	—	476,352	—	476,352
コーター	89,199	—	—	89,199	—	89,199
金型・樹脂成形	—	357,599	—	357,599	—	357,599
表面処理用機器	—	—	627,252	627,252	—	627,252
顧客との契約から生じる収益	2,879,791	357,599	627,252	3,864,643	—	3,864,643
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,879,791	357,599	627,252	3,864,643	—	3,864,643
セグメント間の内部売上高 又は振替高	128,334	77,323	1,102	206,759	△206,759	—
計	3,008,125	434,922	628,354	4,071,402	△206,759	3,864,643
セグメント利益又は損失 (△)	△62,630	8,174	△58,037	△112,494	△24,179	△136,673

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3. 補足情報

(受注状況)

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと次のとおりであります。

1. 受注高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日) (千円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業	6,102,232	4,182,180	68.5
半導体装置	2,424,195	2,058,642	84.9
搬送装置	2,102,591	1,757,802	83.6
洗浄装置	1,006,787	364,985	36.3
コーター	568,657	749	0.1
金型・樹脂成形事業	431,760	308,504	71.5
表面処理用機器事業	1,188,697	734,512	61.8
合計	7,722,691	5,225,196	67.7

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 受注残高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日) (千円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業	25,561,767	30,936,980	121.0
半導体装置	6,642,588	11,879,635	178.8
搬送装置	4,401,417	5,951,417	135.2
洗浄装置	8,707,894	8,532,891	98.0
コーター	5,808,866	4,573,035	78.7
金型・樹脂成形事業	375,132	277,367	73.9
表面処理用機器事業	3,075,252	8,471,393	275.5
合計	29,012,152	39,685,741	136.8

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。